

# FUTABA NEWS LETTER

## 二葉会とは・・・

名古屋大学工学部電気系学科卒業生ならびに大学院工学研究科電気系専攻課程修了・満了者、工学部電気系学科、大学院工学研究科電気系専攻に在学した者および電気系教室の現職職員または職員経験者で構成された、名古屋大学工学部電気系同窓会です。

## FUTABA NEWS LETTERとは・・・

二葉会の会誌FUTABAは、毎年7月頃と12月頃の二回、会費納入者に発行しております。電気系教室の現況、会員による技術記事や同窓会・同好会などの記事から構成されており、二葉会員同士を結ぶ役割を担っております。FUTABA NEWS LETTERはそのダイジェスト版です。



FUTABA 87号表紙：名古屋大学ES総合館

## FUTABA 87号目次（2011年7月発行）

- ・大熊繁先生ご退職記事
- ・高井吉明先生ご退職記事
- ・技術記事
  - 「中部電力の再生可能エネルギーへの取り組み」  
中部電力(株) 鈴木健一
- ・社会で活躍する会員
  - 「研究室の思い出と次世代電力システムへの取り組み」  
名城大学 飯岡大輔
  - 「高周波光デバイス製造に携わって」  
三菱電機(株) 井上 晃一
  - 「快適にケータイが使えるためのネットワークの設計」  
ドコモエンジニアリング東海(株) 正村充
- ・新任教員自己紹介
- ・二葉会・支部・同好会だより
- ・電気系教室近況

など。

## 大熊繁先生退職記事

大熊先生のご略歴  
 制御応用40年 大熊繁  
 大熊先生との思い出 石田宗秋  
 大熊先生との30年 古橋武  
 新風、電気学会の自動車技術委員会 寺谷 達夫  
 大熊先生の退職に寄せて 鈴木 達也  
 大熊先生の思い出 山田 康二  
 大熊先生との思い出 市川 真士  
 四半世紀の師弟関係 道木 慎二

## 制御応用40年 大熊繁

私は、昭和52年4月に名古屋大学助手に着任し、講師、助教授を経て、平成2年12月に教授に就任して、この3月に34年間にわたりお世話になりました名古屋大学を退職致しました。この間、恩師の先生を始めとして、多くの方々にお世話になりました。これまでを、研究を中心に振り返ってみたいと思います。 →つづきはFUTABA87号で



大熊繁先生

## 高井吉明先生退職記事

高井先生のご略歴  
 退職に寄せて 高井吉明  
 高井先生のもとで歩んだ12年間 吉田隆  
 高井先生ご退職に寄せて 佐藤浩一  
 高井先生ご退職に寄せて 須藤公彦  
 高井先生ご退職に寄せて 上野美香  
 学生時代の高井先生のエピソード 原田崇弘  
 高井先生ご退職に寄せて 森山瑛啓

## 退職に寄せて 高井吉明

名古屋大学では順次定年を延長することとなり、平成25年3月末で退職する予定でありましたが、この度、平成23年3月末で早期退職致しました。退職後は、末松良一前校長の跡を継いで、独立行政法人国立高等専門学校豊田工業高等専門学校長として、多忙な毎日を送っております。



高井吉明先生

さて、自分が生まれた時代は・・・  
→つづきはFUTABA87号で

## 技術記事

### 「中部電力の再生可能エネルギーへの取り組み」 中部電力株式会社工務技術センター 鈴木健一

中部電力はいつの時代においても、お客さまの生活・産業に不可欠である良質なエネルギーを安価で安定的にお届けすることで地域・社会の発展に貢献していくとともに、低炭素社会の実現に取り組んでいます。低炭素社会の実現へ貢献するため、ゼロ・エミッション電源である原子力発電の推進や再生可能エネルギーの導入拡大などに取り組んでいます。 →つづきはFUTABA87号で



メガソーラーいいた航空写真

## 社会で活躍する会員

### 「研究室の思い出と次世代電力システムへの取り組み」名城大学 飯岡大輔

1999年4月に卒研生として松村研究室に配属されました飯岡と申します。学部卒業から博士課程後期課程修了、その後、助手、助教としてずっと松村研究室に配属しておりましたが・・・ →つづきはFUTABA87号で



ビール同好会の活動風景（飯岡）

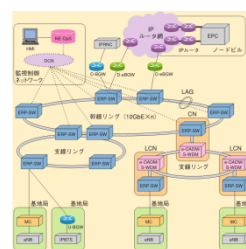
### 「高周波光デバイス製造に携わって」三菱電機(株) 井上晃一

サークルはピアノ同好会に所属していました。勉強に疲れたり、研究が思うように行かなかったときの気分転換にピアノの練習がぴったりで、小学校入学前から高校卒業まで先生に・・・ →つづきはFUTABA87号で

### 「快適にケータイが使えるためのネットワークの設計」

#### ドコモエンジニアリング東海(株) 正村充

私は片山研究室で、車両同士の安全性向上のための情報共有の手段としての車車間通信のMACプロトコルに関する研究に携わっていました。当時、片山研究室では、OSI参照モデルで・・・ →つづきはFUTABA87号で



ネットワークの構成概要（正村）

## 新任教員自己紹介

宮崎誠一、岡田啓、藤井俊彰、塩谷亮太、竹家啓、橋本英樹、牧原克典

## 二葉会・支部・同好会だより

- ・平成23年度二葉会総会報告  
特別講演「化学集積素子-半導体と分子との融合」  
名古屋大学大学院工学研究科 中里和郎
- ・平成22年度東京支部総会報告
- ・平成22年度関西支部総会報告
- ・二葉会新入会員歓迎会
- ・榊名誉教授白寿のお祝い 内山晋
- ・続・昭和58年の学生パンフ 丸勢進
- ・二葉会美術同好会作品展 河野明廣

## 二葉会からのお知らせ

### 新年合同同窓会

恒例の新年合同同窓会は平成24年1月4日(水)16時30分より名鉄グランドホテルにおいて開催される予定です。当日受付7千円です。皆様お誘い合わせの上ご参加ください。

### 会費納入システムの変更

会費納入システムが変更になりました（詳細はホームページをご覧ください）。今後は会費をお支払いいただいた会員のみ会報等を送付します。お支払いいただけていない方には大学の情報発信の際に本ニューズレターを提供いたします。添付の振込用紙にて会費を納入していただければ、12月の会報から送付します。（余りがあれば7月分も送付いたします。）

### 会費納入のお願い

二葉会は会員の皆様からの会費によって運営されております（入会金1,000円、年会費3,000円）。会費の振込用紙（郵便局、コンビニ払）は会員の皆様への会報・お知らせ等の発送時に同封させて頂いております。また、お支払いの手間を省き、且つお支払い忘れを防ぐため、2011年春から銀行口座自動引き落としサービスをスタートしました。振込用紙や銀行口座申し込み用紙が必要な方は、電子メールかファックスにて、二葉会事務局までご請求下さい。

## 二葉会事務局

〒464-8790 名古屋市千種区不老町 名古屋大学工学部電気系教室内  
電話、ファックス: 052-789-5273  
電子メール: futaba-request2@nuee.nagoya-u.ac.jp  
ホームページ: <http://www.nuee.nagoya-u.ac.jp/futaba/>